

養老町立養老小学校の4年生(90名)を対象に、社会科と総合的な学習の時間として、防災教育(牧田川の治水の歴史について)を実施しました。

- 日 時：平成29年10月17日(火) 9:45~10:45 (60分)
- 場 所：養老町立養老小学校
- 対 象：養老小学校4年生 ※全学級(3クラス:90名)対象
- 内 容：牧田川の治水の歴史について
- 展 開：教えるプロである教師が、通常の授業の中で継続的に防災教育を実施する体制を整える第一歩として、今回は「導入」「主な学習活動の一部」「まとめ」部分を養老小学校の杉野先生が担当した。

牧田川はどのようにして今の姿になったのでしょうか

①授業の「導入」
約5分



1学期の授業「牧田川的环境・保全について」を振り返るとともに、本時の「牧田川の治水の歴史について」課題の確認。

- ・実際に工事するところを見てみたいと思った。
- ・他の川(木曾三川等)についてもっと知りたいと思った。

③授業の「まとめ」
約10分

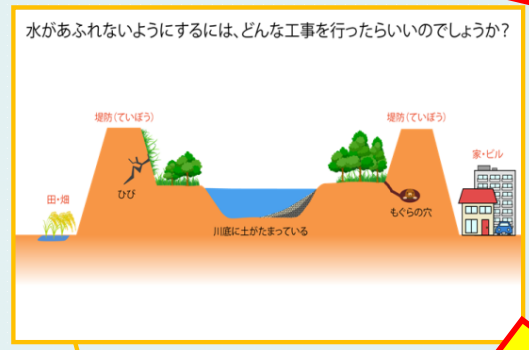


講義を聞いて分かったことや、もっと知りたいと思うことを児童が発表

②「主な学習活動」
約45分



牧田川の治水の歴史について講義



- 【主な意見】
- ・堤防を高くする
 - ・川底の土を掘る
 - ・木を伐採する
 - ・草を刈る
 - ・ひびやもぐらの穴を埋める



治水事業の方法についてグループワークを行い、意見をまとめて発表